

# 年 報

第9集

(2017年12月～2018年11月)

公益財団法人立花財団 立花家史料館

## 目 次

1. 組 織 .....	2
2. 展示活動 .....	2
3. 教育普及活動 .....	4
4. その他の事業 .....	9
5. 施設の利用状況 .....	11
6. 収蔵資料の活用状況 .....	11
7. 史料館日誌 .....	16

## 1. 組織

職名	氏名
公益財団法人立花財団 理事長	立花 宗鑑
立花家史料館 館長	植野 かおり
立花家史料館 主任学芸員	坪内 広子
立花家史料館 主任学芸員	内海 高子
公益財団法人立花財団 総務	横田 優子

## 2. 展示活動

特別展「立花宗茂と柳川の武士たち」(柳川古文書館との合同開催)

■会期 平成29年12月9日～平成30年2月4日

初代柳川藩主となった宗茂とその奇跡的な柳川復活劇を支えた家臣達にスポットをあてた展覧会。立花宗茂生誕450年の節目の年である平成29年に柳川古文書館・立花家史料館の2館で合同開催した。

・ギャラリートーク

平成29年12月16日、平成30年1月3日、  
1月27日

各日 11:00～ 柳川古文書館

13:30～ 立花家史料館

・図録の作成

DVD形式で販売



春のテーマ展「花らんまんー柳川藩主立花家伝来の美術工芸品からー」

■会期 平成30年2月10日～4月23日

本展では、当館が所蔵する美術工芸品のなかから、咲きほこる花を描いた絵画や能装束、様々な技法で可憐な花をあらわした工芸品、華やかな宴を彩る酒器や茶弁当、艶やかな花のような美人画、姫さまたちの豪華な婚礼調度など、選りすぐりの名品をあつめて展示した。



### 特集展示 「よくわかる刀剣のみかた—柳川藩主立花家伝来の刀剣—」

■会期 平成30年4月27日～7月16日

初代藩主・立花宗茂が元和6年(1620)に柳川に再封されて以来、明治維新まで代々柳川藩11万石を治めてきた立花家。江戸時代の立花家は、大名として、家格に相応しい刀剣を多数所持していたが、現在、立花家史料館が所蔵する立花家伝来の刀剣は20口にも及ばない。しかし、これらは立花家にとって最も重要な意味をもつ刀剣ばかりであり、それぞれの刀にまつわる逸話には、立花家の歴史が映し出されている。

本展では、「雷切丸」をはじめ、国宝「短刀 銘 吉光」や重要文化財「剣 銘 長光」など、初代柳川藩主・立花宗茂ゆかりの刀剣を中心に、立花家の歴史をものがたる刀剣と当装具を、わかりやすい解説で紹介した。



### 子ども企画展「あつまる！アニマル！たまに…オバケ？」

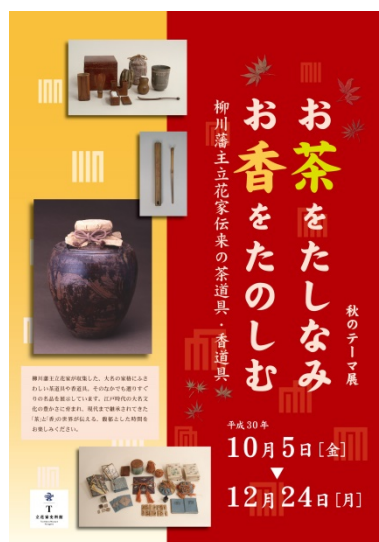
■会期 平成30年7月20日～10月1日

夏休み期間にあわせて開催した本展では、伝来の大名道具のなかから、子どもたちが親しみやすいように、動物があらわされた作品を集めて展示した。またおとなも子どもも気軽に挑戦できる「お題」を設定し、楽しみながら日本美術が学べるよう工夫した。

## 秋のテーマ展「お茶をたしなみ、お香をたのしむー柳川藩主立花家伝来の 茶道具・香道具ー」

■会期 平成30年10月5日～12月24日

柳川藩主立花家が収集した、大名の家格にふさわしい茶道具や香道具。本展では、そのなかでも選りすぐりの名品を展示し、江戸時代の大名文化の豊かさに生まれ、現代まで継承されてきた「茶」と「香」の世界を紹介した。



### 3. 教育普及活動

#### (1) 講座・講演会

##### 立花家史料館文化講座

柳川の歴史と文化を中心に、大名文化や古美術の世界を楽しむための講座

平成30年1月17日

「立花宗茂と家臣たち」

白石 直樹 (柳川古文書館 学芸員)

「立花宗茂生誕450年記念特別展によせてー宗茂と家臣を繋ぐ「袖」のエピソード」

植野 かおり (立花家史料館 館長)

平成30年3月28日

「伯爵家の結婚～立花文子の場合～」

内海 高子 (立花家史料館 主任学芸員)

「平成28年熊本地震と柳川の文化財」

堤 伴治（柳川市生涯学習課文化財保護係）

平成 30 年 5 月 23 日

「立花伯爵邸の変遷」

内海 高子（立花家史料館 主任学芸員）

「名勝立花氏庭園家政局保存修理工事について」（名勝立花氏庭園家政局保存修理工事現場説明会あり）

坪内 広子（立花家史料館 主任学芸員）

平成 30 年 7 月 18 日

「大村藩主家と大村家の歴史資料について」

山下 和秀（大村市教育委員会文化振興課）

「ガラシャの最期と関ヶ原合戦」

山田 貴司（熊本県立美術館 学芸課参事）

平成 30 年 9 月 19 日

「幕末明治の鍋島家—大名から侯爵へ」

富田 紘次（公益財団法人鍋島報効会 徴古館 主任学芸員）

「長州戦争と柳河藩」

江島 香（柳川古文書館 学芸員）

平成 30 年 11 月 21 日

「女城督閨千代伝」

白石 直樹（柳川古文書館 学芸員）

「姫の覚悟」

佐島 顕子（福岡女学院大学 教授）

## (2) 史料館特別企画

「立花宗茂と閨千代」NHK 大河ドラマ招致キャンペーン 島原七万石武将隊  
×立花家史料館公式イメージキャラクター「宗茂と閨千代」交流イベント

「『島原の乱』その時に何がおこった」

江戸幕府を新館させた島原の乱出陣に向けて、晩年の宗茂・忠茂親子がどう動いたのか、立花家文書に残された豊富な資料と当時の武器武具類の考証をもとに、諸藩の動きも追いながら、緊迫のドラマを実感するプログラム。

日時：平成 30 年 5 月 13 日（日）

会場：柳川藩主立花邸御花 松濤館 2 階 元禄の間

○午前の陣 トークセッション 11:00～12:30

出演：富田紘次（公益財団法人鍋島報効会徴古館主任学芸員）

林千寿（八代市立博物館学芸員）

白石直樹（柳川古文書館学芸員）

司会／坪内広子（立花家史料館主任学芸員）

○午後の陣 歴史演舞 13:30～14:30

「島原の乱」をテーマとした演舞とトーク

出演：島原城七万石武将隊（松倉重政・高力忠房・天草四郎）

立花家史料館公式イメージキャラクター「宗茂と闇千代 feat. 忠茂」



### （3）鑑賞支援

#### 音声ガイドの作成

Google のプラットフォームを利用した画像付音声ガイド。

- ・平常展示「伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足」「金箔押桃形兜」の収録
- ・「芸州武太夫物語絵巻」を子ども向けに訳した「へっちゃらへいたろう（稲生物怪録）」を収録、画像に合わせて編集し YouTube の立花家史料館公式チャンネルにて公開

### （4）博物館エデュケーション事業

幅広い層へ立花宗茂と闇千代の生涯と歴史資料について広く親しんでいただくため、公式イメージキャラクター宗茂と闇千代および雷切丸が、立花家ゆかりの地や市内の様々なイベントに出演し、教育普及や地域振興へとつながる活動を行った。

活動期間：平成 30 年 5 月 31 日まで

(6 月 1 日～11 月 30 はNHK大河ドラマ招致委員会のイメージキャラクターとして痛く契約を結び活動を行った)

## 福岡女学院大学人文学部現代文化学科 特別授業&NHK大河ドラマ招致キャンペーン

福岡女学院大学現代文化学科において、日本史授業を通して地元の歴史理解を深めるとともに、地域貢献として大河ドラマ招致を応援することを目的に特別授業が開催された。

### ○「女城主閻千代と復活の大名宗茂」

日時：平成 30 年 5 月 30 日（水） 15:30～16:55

会場：福岡女学院大学ギール記念講堂

内容：立花家史料館学芸員による歴史講座

公式イメージキャラクター宗茂と閻千代および雷切丸による島原の乱に関する歴史演舞や口上パフォーマンス等

### ○「関ヶ原、その後の激動」

日時：平成 30 年 7 月 13 日（金） 15:30～16:55

会場：福岡女学院大学 4 号館 422 教室

内容：「チョちゃんに叱られる」

好奇心旺盛な 7 歳の閻千代が、関ヶ原の戦いとその後について、出陣していた武将達に疑問を投げかけ、答えに詰まると「ボーっと蘇ってんじゃねーよ！」の決めぜりふで叱られるというクイズ形式の授業。

出演：司会／閻千代

アシスタント／雷切丸

ゲスト／黒田官兵衛（熊本城おもてなし武将隊）、島津義弘（熊本城おもてなし武将隊）、小西行長（熊本城おもてなし武将隊）、立花宗茂

解説の先生／白石直樹（柳川古文書館学芸員）

## 「ミュージアムキャラクターアワード 2018」

ミュージアム情報総合サイト「インターネットミュージアム」が、全国のミュージアムの公式キャラクターを集めてネット上で人気投票を行う企画において、「雷切丸くん」がグランプリ獲得。

期間：平成 30 年 7 月 24 日（火）～9 月 6 日（木）

○ミュージアムキャラクターアワード 2018 受賞セレモニー



日時：平成30年9月20日（木） 11:00～12:00

会場：柳川藩主立花邸御花 大広間

内容：受賞式、フォトセッション、「ちびっこ闇千代ちゃん」「ちびっこ雷切丸くん」の公開

## （5）他団体主催企画への協力・支援

島原城七万石武将隊×立花家公式イメージキャラクター「宗茂と闇千代」交流イベント「天真乱漫～乱れるように楽しむ島原～」

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の一部として世界遺産に登録された島原城で活動中の島原七万石武将隊が募集する参加型イベントに協力。歴史演舞の他、島原城内の解説や城下町散策、座談会等にも参加した。

日時：平成30年5月19日（土）・20日（日）

会場：島原城下

主催：株式会社島原観光ビューロー

## NHK大河ドラマ招致活動への協力

立花家史料館公式イメージキャラクター「宗茂と闇千代」および「雷切丸」がNHK大河ドラマ招致キャンペーンイベントへ出演した。

## （6）インターネットを利用した資料公開

### Google Arts&Culture

Google がリリースしている世界中の芸術作品や文化遺産などをオンラインで鑑賞できるアプリ

- ・「アイテム」の公開
- ・Web上の「展示」の公開

### Google ストリートビュー

世界中の名所や絶景、博物館等の施設の中の様子を見る事ができるインターネットサービス

- ・展示室をGoogle社が360°のパノラマ映像を撮影

## 4. その他の事業

### （1）国庫補助事業

### 「名勝立花氏庭園家政局修理工事」事務局

工期：平成 29 年 11 月～平成 31 年 3 月末日予定

工事内容：名勝の構成要素である家政局は、白蟻による食害が著しく、近年も白蟻の大量発生が数回みられ、過去の蟻害跡も広範囲で確認される。老朽化した建物に、蟻害と雨漏りによる腐食が重なる家政局は、耐震性にも大きな課題があるため、屋根や木部の部分修理および建築当初の外観への復元を、平成 29 年度から平成 30 年度までの 2 ヶ年にわたり実施する予定。

### 「名勝立花氏庭園保存修理（災害復旧）工事」事務局

工期：平成 28 年 12 月～平成 30 年 9 月末日

工事内容：平成 28 年 4 月 16 日に発生した平成 28 年熊本地震及び同 4 月 14 日の前震により、名勝立花氏庭園を構成する西洋館、御居間、家政局、塀、水路護岸が被害を受けた。水路護岸の護岸石の積み直しは、被害範囲が広く、工期が堀干期間の前後に限定されるため、平成 28 年度から 30 年度にわたる 3 ヶ年事業として実施した。

### 「名勝立花氏庭園保存修理（災害復旧）工事」事務局

工期：平成 30 年 11 月事前着手～平成 31 年 3 月末日予定

工事内容：平成 30 年 7 月 4 日に発生した台風 7 号の風圧および大雨による地盤の弛緩、また倒木により、名勝立花氏庭園を構成する水路護岸が被害を受けたため、平成 31 年 2 月の堀干期間に合わせて実施するが、事業の速やかな進行のため、事前着手届を提出して交付決定前から準備を進めた。

## （2）立花宗茂生誕 450 年記念実行委員会

### 特別展「立花宗茂と柳川の武士たち」開催

立花宗茂生誕 450 年の節目の年である平成 29 年、初代柳川藩主となった宗茂とその奇跡的な柳川復活劇を支えた家臣にスポットをあてた展覧会を柳川古文書館・立花家史料館の 2 館で合同開催した。

### 平成 29 年度文化芸術振興費補助金（地域の核となる美術館・歴史博物館支援）事業

地域文化の振興と国際発信事業部門に応募し、下記の事業が採択された。

全体事業名称：《城下町柳川と武家文化》発見・体験プロジェクト

構成事業名称：Google プラットフォームを利用した《城下町柳川と武家文

化》デジタルコンテンツの作成

事業内容：「柳川古文書館」国指定名勝「立花氏庭園」案内の作成、Web 展示  
「大鎧」の作成

### 実行委員会の開催

第 2 回立花宗茂生誕 450 年記念実行委員会

日時：平成 29 年 8 月 1 日（火）15:00～16:00

会場：柳川藩主立花邸御花 松濤館 4 階 鶴の間

## 5. 施設の利用状況

入館者数（庭園との共通券）

12 月	6,350	4 月	11,643	8 月	5,755
1 月	5,829	5 月	12,381	9 月	7,144
2 月	12,238	6 月	10,030	10 月	11,587
3 月	18,339	7 月	5,469	11 月	12,775

合計 119,540 名

## 6. 収蔵資料の活用

### （1）資料の貸与

会名	開催地	開催期間	貸出資料
リアル 最大の奇 技	府中市美術館	3 月 10 日～5 月 6 日	花下遊楽図、浅草雪景 図
サムライアーマー 甲冑 ー岡山ゆかり の名品と変わり 兜	岡山県立博物館	5 月 25 日～7 月 8 日	金箔押桃形兜、黒漆塗 大文字形兜、黒漆塗兜 巾形兜、鉄鍔革包月輪 文最上胴具足(兜のみ)
幕末の城 ー近世 の沿岸警備と幕末 期城郭ー	九州歴史資料館	6 月 30 日～8 月 12 日	柳川明証図会(下巻)、 中嶋御番所図

細川ガラシャ	熊本県立美術館	8月4日～9月24日	火縄銃 銘 墨縄
京のかたな 一匠 のわざと雅のこころ 一	京都国立博物館	9月29日～11月25 日	短刀 銘 吉光
柳河の明治維新	柳川古文書館	10月3日～12月2日	錦旗、緋羅紗陣羽織、 黒羅紗陣羽織、1/2 試 薬ブルーフモルチール 砲
鉄砲伝来と薩摩筒	都城島津伝承館	10月13日～11月25 日	火縄銃 銘 墨縄、豊臣 秀吉判物(立花文書 43)、条々(立花文書 128)

## (2) 資料の特別利用

申請者	利用目的	資料名
個人	近世船載のドイツ焔器に関する論文執筆のため	塩釉手付水注、塩釉耳付甕

## 資料の掲載・放映

申請者	利用目的	資料名
九州歴史資料館文化財調査室	「福岡県文化財調査報告書」第264号、第265号	上町略御絵図、御家中絵図、柳河明証図会(辻町、井手橋)
株式会社宮帯出版社	宮帯茶人ブックレット『立花宗茂』	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、劔 銘長光、祇園守蒔絵脇当、墨吹茶碗、三島茶碗、朱漆金箔六花形茶台、一節切、曼殊院宮良恕法親王書状、立花山絵図、柳河旧城図、如意亭図、立斎書状、短刀 銘吉光、徳川家光領地判物、能面 天神、立斎書状
株式会社ネクサス	「こっぼん！歴史鑑定」(平成30年1月15日放映)	古写真、古フィルム

株式会社ベストセラーズ	「歴史人」2018年2月号	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
柳川市民会館	「本郷和人トークショー」ポスター・チラシ	立花宗茂像、鉄鍔革包月輪文最上胴具足
個人	三菱UFJモルガンスタンレーPB証券「Fortuna」2018年春号	芥子雛
LOCAL&DESIGN株式会社	「柳川おでかけ帖」	鉄鍔革包月輪文最上胴具足、金地三日月凶軍扇
久留米ロータリークラブ	インターシティミーティング冊子	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
フォーチュンボックス	日本刀日めくりカレンダー	脇指 無銘(雷切丸)
リソライフサポート株式会社	「リソルプレス」春号	立花宗茂像、鉄鍔革包月輪文最上胴具足
三重県環境生活部文化振興課県史編さん班	『三重県史』資料編中世3	讃岐房覚祐供僧職補任状、足利義詮袖判下文
柳川市教育委員会	『柳川の歴史1 柳川の成り立ち』	征夷大將軍家政所下文案、関東御教書案、足利高氏書状、宝勝院光憧書状、足利尊氏御判御教書、足利義詮御判御教書、大友親世当知行国々散在所領所職等注進状案、足利義政御判御教書、大友義長置文・追而書、足利高氏書状、後花園天皇綸旨、大友氏時当知行所領所職注進状
株式会社樫出版社	『図解関ヶ原合戦』	立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
柳川市総務部企画課	「広報やながわ」平成30年3月1日号	立花宗茂像
株式会社樫出版社	『江戸から明治維新に学ぶ武士道』	碁石頭伊予札縫延丸胴具足
株式会社エスオーダブリュ	「発見！筑紫の歴史 時空の旅人」#84 立花宗茂	立花山絵図、立花宗茂像、柳河明証図会(柳川城)、測量方江差出候海際御絵図、豊臣秀吉判物
株式会社エスオーダブリュ	「発見！筑紫の歴史 時空の旅人」#85 立花邸御花	柳川城内郭図、古写真、古フィルム

株式会社ビデオステーションキュー	「土曜ニュースファイル CUBE」(平成 30 年 3 月 24 日放映)	御家中絵図、町小路絵図、沖端町御絵図
みやま市教育委員会	『みやま市史』資料編下巻	本郷風景図、瀬高御茶屋、瀬高御蔵、島堀切御蔵、御小物成盛掛小帳
柳川市教育委員会教育部生涯学習課文化財保護係	「柳川市文化財調査報告書」第 14 集上町遺跡Ⅱ	上町略御絵図
LOCAL&DESIGN 株式会社	「柳川旅館組合ガイドブック」	鉄鍔革包月輪文最上胴具足
株式会社ビデオステーションキュー	「土曜ニュースファイル CUBE」	柳河明証図会
福岡県立伝習館高等学校	学校対抗試合ポスター	鉄鍔革包月輪文最上胴具足
株式会社碧水社	「週刊ビジュアル戦国王」96 号	鉄鍔革包月輪文最上胴具足、軍旗、金地三日月図軍扇、日月梵字軍配、脇指 無銘(雷切丸)、戸次道雪讓状写、立花山絵図
戎光祥出版株式会社	『織田信長文書を読む』	織田信長朱印状
株式会社御花	宿泊パンフレット	古写真
細川ガラシャ展実行委員会	「細川ガラシャ展」図録	火縄銃 銘墨縄
個人	調査研究	葵紋散靴
柳川市役所観光課	「'19 るるぶ九州ベスト」柳川市広告	立花宗茂像
株式会社宝島社	『原寸大で鑑賞する伝説の日本刀』	脇指 無銘(雷切丸)
有限会社海鳥社	『立花宗茂』	立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包丸胴具足、金地三日月図軍扇、金箔押桃形兜、大坂冬の陣図、大坂夏の陣図、立花山絵図
佐賀県立名護屋城博物館	佐賀県立名護屋城博物館開館 25 周年記念特別企画展「肥前名護屋ー幻の巨大都市ー」図録	立花宗茂像

個人	『肥前有馬氏文書集成』(私家版)	有馬義純書状、有馬義貞書状
株式会社河上建築事務所	「三柱神社修理工事報告書」	古写真、絵図類
株式会社便利堂	『国宝事典』第4版	短刀 銘吉光
株式会社小学館	『国宝刀剣 ザ・極み』	短刀 銘吉光
株式会社小学館	『国宝刀剣 ザ・極み』(デジタル版)	短刀 銘吉光
株式会社PHP研究所	『歴史の勉強法』	刀狩令
個人	パンフレット内文章「東京と福岡」	立花寛治像
ラムダプロダクション合同会社	『戦国武将大百科』(アメリカ版)	鉄鍔革包月輪文最上胴具足
株式会社美和企画	「週刊日本刀」	短刀 銘吉光
株式会社メディア・ワン	ANA機内上映番組	立花宗茂像
都城島津邸	特別展「鉄砲伝来と薩摩筒」図録	火縄銃 銘墨縄
株式会社アフロ	学校別判定テスト問題	江戸失火消防ノ景
柳川商工会議所	調査研究	沖の石図蒔絵盃
株式会社羽根木	『日本の刀剣 伝説の一振り』	脇指 無銘(雷切丸)
株式会社夢の設計社	『九州の城下町を古地図で歩く本』	筑後柳川城中外川迄之絵図
九州歴史資料館学芸調査室	「福岡県文化財調査報告書」第270集 保加町遺跡	柳河明証図会(出橋并御門、井出橋)

NHK大阪放送局制作部	「歴史秘話ヒストリア」(平成 30 年 11 月 7 日放映)	短刀 銘吉光
戎光祥出版株式会社	『九州の関ヶ原』	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、立花宗茂像
公益財団法人日本美術刀剣保存協会	「刀剣美術」	短刀 銘吉光
西日本新聞社	西日本新聞(平成 30 年 11 月 20 日発刊)	黒羅紗陣羽織、緋羅紗陣羽織
株式会社 URUBU	「突撃！しあわせ買取隊」	金箔押桃形兜
株式会社柘出版社	『もういちど学びたい日本史 関ヶ原編』	立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
柳川市教育委員会教育生涯学習課文化財保護係	「柳川市文化財調査報告書」第 15 集 本城町遺跡	常福寺、御家中絵図

## 7. 史料館日誌抄

- 12 月 1 日 定例ミーティング  
災害復旧工事工程会議  
展示予定資料調査のため柳川古文書館学芸員来館
- 12 月 3 日 特別展開会式打ち合わせ  
福島県棚倉町役場職員へ史料館案内
- 12 月 4 日 展示替え(～8 日)
- 12 月 8 日 特別展「立花宗茂と柳川の武士たち」開会式
- 12 月 12 日 新聞社取材対応
- 12 月 13 日 資料調査のため京都国立博物館学芸員来館  
名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
- 12 月 15 日 テレビ番組取材対応
- 12 月 16 日 ギャラリートーク  
株式会社御花総務と打ち合わせ
- 12 月 18 日 大河ドラマ招致委員会幹事会出席
- 12 月 19 日 水の郷にて打ち合わせ  
公益財団に関する県の立入調査への対応
- 12 月 20 日 補助金監査打ち合わせ



- 12月21日 打ち合わせのため柳川市ブランド推進室職員来館
- 12月22日 水の郷にて打ち合わせ
- 12月26日 新聞社取材対応
- 12月27日 新聞社取材対応
- 12月25日 株式会社御花との連絡会議  
館長ミーティング
- 12月28日 定例ミーティング  
理事長ミーティング
- 1月3日 ギャラリートーク
- 1月10日 名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
- 1月13日 安東省菴頭彰会一行へ史料館案内  
webメディア取材対応
- 1月17日 第5回立花家史料館文化講座
- 1月20日 長洲町にて講演
- 1月23日 株式会社御花との連絡会議
- 1月24日 理事長ミーティング
- 1月25日 定例ミーティング
- 1月26日 災害復旧工事工程会議
- 1月27日 ギャラリートーク
- 2月1日 館長ミーティング
- 2月2日 松濤園マツ移植打ち合わせ
- 2月5日 展示替え(～9日)  
公益財団法人立花財団通常理事会・定時評議員会
- 2月14日 名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議  
松濤園マツ移植立ち会い
- 2月17日 災害復旧工事工程会議  
松濤園マツ移植立ち会い
- 2月20日 株式会社御花との連絡会議  
棚倉町商工会役職員研修会にて講演
- 2月22日 文化財補助金等実態調査のため県庁を訪問
- 2月23日 定例ミーティング
- 2月26日 イベントうちあわせ
- 2月27日 資料調査のため都城島津邸学芸員来館  
センチュリーミュージアムにて資料調査  
テレビ番組取材打ち合わせ
- 2月28日 展示資料借用のため府中市美術館学芸員来館

### 館長ミーティング

- 3月3日 イベントのため熊本城を訪問(～4日)
- 3月5日 名豊塾一行へ史料館案内
- 3月12日 テレビ取材対応
- 3月14日 名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
- 3月15日 ミュージアムスタッフ応募者面接
- 3月16日 柳川商工会議所にて大河ドラマ招致委員会事務局打ち合わせ
- 3月19日 株式会社御花との連絡会議
- 3月22日 定例ミーティング  
大河ドラマ招致委員会幹事会出席
- 3月24日 文化庁補助金事業年度末打ち合わせ
- 3月28日 第6回立花家史料館文化講座
- 4月2日 館長ミーティング
- 4月6日 柳川古文書館の立花氏への資料返却立ち会い
- 4月9日 大河ドラマ招致委員会幹事会出席
- 4月10日 災害復旧工事打ち合わせ
- 4月11日 柳川水の精研修対応
- 4月14日 安東省菴頭彰会一行へ史料館案内
- 4月18日 大河ドラマ招致委員会幹事会のため出席  
名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
- 4月20日 商品打ち合わせのため3D データジャパン来館
- 4月23日 定例ミーティング  
大河ドラマ招致柳川委員会総会
- 4月24日 展示替え(～28日)  
株式会社御花との連絡会議
- 4月26日 新聞社取材対応
- 4月27日 展示指導のため有馬記念館を訪問
- 5月15日 展示資料返却のため府中市美術館学芸員来館
- 5月16日 展示資料借用のため岡山県立博物館学芸員来館
- 5月23日 株式会社御花との連絡会議  
第1回立花家史料館文化講座
- 5月24日 定例ミーティング
- 6月18日 株式会社御花との連絡会議
- 6月28日 定例ミーティング
- 7月9日 資料調査のため柳川古文書館学芸員来館
- 7月17日 展示替え(～19日)

- 7月18日 第2回立花家史料館文化講座
- 7月25日 展示資料借用のため熊本県立美術館学芸員来館
- 7月26日 展示資料返却のため岡山県立博物館学芸員来館  
定例ミーティング
- 8月1日 株式会社御花との連絡会議
- 8月8日 展示資料借用のため京都国立博物館学芸員来館
- 8月23日 定例ミーティング
- 9月1日 株式会社御花との連絡会議
- 9月19日 第3回立花家史料館文化講座
- 9月21日 株式会社御花との連絡会議
- 9月25日 展示資料借用のため柳川古文書館学芸員来館
- 9月27日 展示資料返却のため熊本県立美術館学芸員来館  
定例ミーティング
- 10月2日 展示替え(～4日)
- 10月5日 展示資料借用のため都城島津邸学芸員来館
- 10月20日 株式会社御花との連絡会議
- 10月25日 定例ミーティング
- 11月9日 資料調査対応
- 11月15日 展覧会説明のため九州国立博物館学芸員来館
- 11月21日 第4回立花家史料館文化講座
- 11月22日 株式会社御花との連絡会議
- 11月27日 定例ミーティング

## 立花家史料館 年報 第9集

発行年月日 平成 31 年 2 月 28 日

編集・発行 公益財団法人立花財団 立花家史料館

〒832-0069 福岡県柳川市新外町1

TEL 0944-77-7888 FAX 0944-77-7890